

事業所名

ありすの家こどもデイサービス小倉北

支援プログラム（参考様式）

作成日

7年

1月

21日

法人（事業所）理念	子どもたちに愛情を、保護者に安心を、社員に働く喜びを。		
支援方針	保護者のニーズに合わせた支援の提供。また利用者一人一人の個別性を尊重した支援の提供。関係機関と情報共有を行い統一した支援を提供する。		
営業時間	9時	0分から	17時
	0分まで	送迎実施の有無	あり なし
支 援 内 容			
本人支援	健康・生活	・バイタルチェックや投薬その他必要な処置・ケアを行い記録する。また関係機関と連携し適切な支援を行う。 ・利用者の状況に応じて食事・整容・更衣・排泄等生活全般にわたる支援を行う。	
	運動・感覚	身体機能維持や機能低下の予防を目的に理学療法士や作業療法士によるリハビリを行う。	
	認知・行動	スタッフやお友達の認識、障害の特性に合わせてボードや絵カードを用いてルールや一日の過ごし方を認識できるよう支援。	
	言語 コミュニケーション	利用者一人一人の強みを活かしたコミュニケーション方法を支援。ジェスチャーや目線、手の動きなどで自分の気持ちを伝えられるよう支援を行う。	
	人間関係 社会性	同世代や年の離れたお友達との関わり、スタッフなど大人との関わりの中で人間関係を構築できるよう支援する。お出かけを積極的に取り入れ社会体験ができるよう支援を行う。	
家族支援	心配事や困りごとの相談を受け柔軟に対応を行う。 送迎時や連絡帳・LINE・事業所内で情報共有を行う。	移行支援	（保育園）実際の医療ケアや療育を見学していただき、取り組み内容について質問対応している。（学校）学校での生活を見据えた支援を実施。
地域支援・地域連携	学校送迎時に担当教師と情報共有、相談支援事業所との情報共有、担当者会議への参加、その他医療機関・併用事業所との情報共有	職員の質の向上	毎月一回の社内研修に参加し知識とスキルアップに努めている。外部研修や勉強会への参加を促し職員個人の質の向上に取り組んでいる。
主な行事等	お出かけ（春頃～秋頃まで月1～2回）、夏祭りまたは秋祭り、ハロウィン、クリスマス会、初詣、節分、カレンダー制作（毎月）		